

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 「保育所落ちた」との悲鳴を上げさせないために（20分）</p> <p>東部保育所の段階的閉鎖が続行中です。昨年9月の待機児童数は95人、今年2月の待機児童数は135人です。三桁になっています。飽和状況になっています。こうした事態になることは分かりきったことです。市にとってかけがえのない多くの若い世代が「仕事につけない」「また、引越しか」と悩み苦しんでいます。鶴ヶ島市のイメージもさらに悪くなっています。行政の責任は重大です。</p> <p>（1）年齢別の待機児童数および、どの地域が待機児童数が多いのか。</p> <p>（2）市の責任で仮設保育所をつくり、平成30年度に向けて新設保育所を造るべきですが。</p> <p>（3）正規保育士と臨時保育士の3月末人数と4月からの状況は。</p> <p>（4）保育士の待遇改善は。</p>	市長
<p>2 国民健康保険税の値上げは許せない（20分）</p> <p>昨年暮れ、第一回目となる埼玉県国民健康保険運営協議会が開かれ、市町村が県に提出する納付金や各市町村ごとの標準保険税額のシミュレーションが示されました。県と市町村両方が保険者となり共同で運営することになりますが、新たな財源はないとのこと。しかも納付金は100%完納が義務付けとのこと。完納できない場合には、県で貸付けるから3年間で返済しろとの事です。保険税額は、3つのケース試算が出されていますが7割以上の値上げになるところもあり、県平均で3割以上の引上げになります。これこそ県を監視役に加えた厚労省の狙いです。即ち、市町村の一般財源からの繰入を削減するものです。いままで以上に一般会計からの法定外繰入を多くしないと市国保税は耐え難い高いものになります。</p> <p>（1）国民健康保険の県単一化の今日段階と平成29年度準備課題及び平成30年度からの実施方途は。</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(2) 国民健康保険税の徴収率と納付金の関係はどうなるのか。</p> <p>(3) 平成30年度の市国保税はどうなりますか。また、低所得者対策は。</p> <p>(4) 国に対して市としてどのような要求をいたしますか。</p> <p>3 前山団地の洪水対策について（20分）</p> <p>上新田前山団地は、大雨時に隣市である日高市駒寺野新田の周辺地域から押し寄せる野水（雨水）が境界道路を乗り越え、道路等冠水、床下浸水などにより長年、苦しめられてきました。今年1月31日、住民代表16名は、103名の谷ヶ崎照雄日高市長宛の陳情書を携え、日高市都市整備部建設課長に「善処するように」との交渉を行いました。</p> <p>(1) 長年、住民を苦しめてきた原因は何か、東京電力榑新所沢変電所が設置された時、十分な行政指導をしなかったため飯盛川の源流部を遮断したためではありませんか。東京電力榑新所沢変電所の敷地内を通して飯盛川の源流部を生かす道を探るべきですがいかがですか。</p> <p>(2) 次善策は、日高市境界道路、日高市幹線46号と枝線及び鶴ヶ島市道385号線を経由して飯盛川最上流部に接続する方策が考えられますがいかがですか。</p> <p>(3) 5月から10月は大雨が降ります。前山団地の方々にこれ以上、被害を与えることはできません。どう対策を取りますか。</p>	市長